

令和6年度PDCAサイクル(RSTチーム)



- ①一般病床における安全な人工呼吸器使用への教育
 - ・RSTチームと救急・重症集中運営看護部会がコラボレーションし、10月に中堅看護師を対象に人工呼吸器の安全な取り扱いを目的とした講義と実技の研修を計画。
- ②HCUへのラウンドの実施（早期からサポートの開始）
 - ・6月の診療報酬改定に伴いHCUにおいて挿管・非侵襲陽圧換気の使用はさらに増加傾向である。早期から特定看護師による看護介入や呼吸器内科、リハビリ科への受診促進に努め離脱への援助を実施する。また、長期使用患者に対しリハビリの拡充に向けて搬送可能な人工呼吸器への変更も検討していく。
- ③NPPV・NHFなど非侵襲的陽圧換気使用中患者へのラウンドの継続実施
 - ・呼吸状態の重症化や再装着を予防する目的で早期から安全を

RSTラウンド数		
R3年度	R4年度	R5年度
37	30	38

R5年機種別使用数	
IPPV	6
NPPV	9
NHF	12

R5年度年間集計数	
ラウンド患者数	27
ラウンド回数	38
加算対象患者数	4
転機	軽快 8
	死亡 7
	転院 6
	使用中 4
平均装着日数	24.4



- ①一般病床における安全な人工呼吸器使用への教育
 - ・10月に講義と実技を実施した講義47名実技16名の参加を得られた。実技参加者には各部署にて伝達講習をお願いした。
- ②HCUへのラウンドの実施（早期からサポートの開始）
 - ・HCUへは14件と多くの対象患者がおりラウンドを実施した。
- ③NPPV・NHFなど非侵襲的陽圧換気使用中患者へのラウンドの継続実施
 - ・加算対象外ではあるが一般病床における利用が17件あり。人工呼吸器については、一般病棟にて6件実施

RSTラウンド数		
R4年度	R5年度	R6年度
28	38	37

R6年機種別使用数	
IPPV	6
NPPV	3
NHF	21

R6年度年間集計数	
ラウンド患者数	30
ラウンド回数	37
加算対象患者数	1
転機	軽快 14
	死亡 12
	転院 5
	使用中 0
平均装着日数	26.7



- ①一般病床における安全な人工呼吸器使用への教育
 - ・他職種が看護師教育に関わることが出来た。実際の機器の装着体験など看護において知識技術の向上に繋がったと考える。また、各部署において伝達講習を実施することで部署内における、知識の向上にも繋がっている。
- ②HCUへのラウンドの実施（早期からサポートの開始）
 - ・集中部門へ早期からラウンドで介入することで、呼吸器からの早期離脱に繋がると考える。また、一般病棟への移動や転院を考慮した呼吸器の選択助言など専門的介入を実施出来た。
- ③NPPV・NHFなど非侵襲的陽圧換気使用中患者へのラウンドの継続実施
 - ・加算対象外ではあるが一般病床における利用が17件あり。NHFラウンド数は、1年で9件増加しており今後も、安全な管理が重要である。また、教育が必要不可欠である。



- ①一般病床における安全な人工呼吸器使用への教育
 - ・来年度も計画的な開催を目指す。ラウンドにおいても、医師の増員や研修医・学生など参加者を増やしベッドサイドでの教育を目指す。
- ②HCUへのラウンドの実施（早期からサポートの開始）
 - ・早期からの介入により、HCUにてNHF離脱し一般病床へ帰室する患者も多くなった。また、人工呼吸器の長期使用においてもRSTが関わることで多方面からかわりができリハビリの充実と安全に一般病棟へ繋げる事が出来るようになった。
- ③NPPV・NHFなど非侵襲的陽圧換気使用中患者へのラウンドの継続実施
 - ・院内における使用が増加傾向であり一般病棟での安全管理につながった。